

MATSUE Park *vision*

2024-2033



日常の「やりたいが叶う」

MATSUE Park *vision*

公園はもっと利用したい

公園に飛び出して自分たちをもっともっと自由に表現しよう。
周りの人たちも巻き込めばさらにエネルギーが高まり、
しあわせのムーブメントを起こすことができる。





日常の「やりたいが叶う」 MATSUE Park *vision*

自由な発想で

みんなの発想を持ち寄って、公園というフィールドを思う存分に使おう。
公園を使って「こんなことがしてみたい!」「あんなこともしてみたい!」
どんなワクワクを描く?

日常の「やりたいが叶う」

MATSUE Park *vision*

自分の庭のように

自分の家の庭のようにお茶やお菓子・お弁当を持ち寄って、
晴れた空の下でゆったりと過ごそう。
誰もが気持ちよく過ごせるように、
美しい公園を一緒に守り、心もリフレッシュしよう。

日常の「やりたいが叶う」 MATSUE Park *vision*

居心地はつくるもの

夕日の美しい日のみ営業するカフェ。
民間事業者の自由な発想と、
行政にしかできない公共施設整備によって、
心地よい空間を創ろう。

日常の「やりたいが叶う」

MATSUE Park *vision*

使いこなそう

公園が使えるのは、昼間だけじゃない。
夜だって楽しめる方法がある。
季節や集まる仲間によって、工夫次第で楽しみ方は無限大∞



MATSUE Park Vision策定にあたって

松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」では、松江のあるべき姿「将来像」として、「夢を実現できるまち 誇れるまち松江」を掲げ、公園を「歩きたくなるまちなみ」を形成するための社会資本の一つとして位置付け、様々な施策に取り組んでいます。

松江が「夢」と「誇り」にあふれ、市民の皆様がしあわせを感じるためにも、「憩いの場」であり、「遊び場」であり、「観光地」であり、「オープンスペース」でもある重要な都市機能としての公園を、将来も利用したくなる「魅力的な」「利用しやすい」公園とすべく、本計画を策定しました。

本計画は、市内にある400の公園（都市公園157、普通公園192、農山漁村公園51）の目指す姿を、市民の皆様と一緒に考えて、「使いやすい」「使いこなせる」施設とするための指針となるものです。

将来も利用したくなる「魅力的な」「利用しやすい」公園づくりには、松江に暮らし松江に関わる多様な方々の協力が不可欠です。利用される方々が「親しみ楽しめる」「行きたくなる」公園を創ってまいりますので、皆様のお力添えをお願いいたします。



ライフステージ別「公園の魅力」

01 ママのお腹の中でお散歩	P1
02 ベビーカーでお散歩	P3
03 小さなこども連れ	P5
04 幼児のころ	P7
05 小学校低学年	P9
06 友だちと元気に遊ぶ	P11
07 仲間と過ごす	P13
08 大人時間	P15
09 大人がこどもに還る時間	P17
10 スポーツに汗を流す	P19
11 健康寿命を延ばす	P21

シーン別「公園の魅力づくり」

雨の日ひろば	P23
防災の役割も	P25
誰もが使えて 誰もが一緒に楽しめる	P27

みんなの声「公園の現状」

1. 市民の声	P29
2. 若者の声	P33
3. 公園を愛する人たちの声	P35

Park Vision

1. 基本項目	P37
目的	P37
対象	P37
計画期間	P37
位置づけ	P37
プロセス	P38
2. 松江市の公園の現状	P39
分布状況	P39
利用状況	P40
維持管理の現状	P41
愛護団体活動（公園愛護推進事業）	P42
3. 松江市の公園の目指すべき姿	P43
3-1. 主要な公園	P44
3-2. 地域の公園	P44
4. 戦略	P45
4-1. 主要な公園	P45
4-2. 地域の公園	P47
戦略 1 目的や魅力の最大化	P47
戦略 2 機能転換・分担を検討	P49
戦略 3 現状維持	P51
戦略 4 機能転換・用途変更を検討	P51
5. 維持管理	P53
6. 実現に向けた取り組み	P55
公園への期待	P55
取り組み体制	P56
資料編	P57